



自治・分権のまちづくり本番!

地方分権が叫ばれて3年が過ぎました。中央からの指示待ちでない分権型社会を創るには市民・行政・議会が一体となって取り組む必要があります。しかし行政内部の改革はまだまだ遅れているのが現状です。

急がれる行財政改革

急速に進む少子高齢化への対応や環境問題が山積みされているにも関わらず市財政は年々厳しくなる一方です。分権時代といいながら、国から自治体への財源の移譲は一向に進みません。しかし「待ち」の姿勢ではなく、「計画・実行・評価・改善」の視点で施策を見直し財源確保に努めることは必須です。そしてこれまで批判されていたバラマキや個別要望への対応策ではなく、政策の優先順位を明確にすることが緊急課題と考えます。

そして「行政がサービスをすべて担うのではなく、民間で同様な事業が提供できるのであれば、市が公的責任を果たし市民・NPO等民間に任せる」「税金を効率良く使い財源の健全化を図る」「地域にあった政策実現のため政策法務の力量を高める」など意識改革等行政内部の改革が急がれるのはいうまでもありません。

市政を監視・チェック、政策提案へ

大きな支援団体や組織のない無所属で臨み、無事3期目当選を果たすことができました。今改めて1,058票という貴重な一票を投じてくださったお一人お一人に深く感謝申し上げます。26議席の1という重い責任のもと、バランス感覚を失わずに市政を監視・チェック・政策提案していきます。自治・分権のまちづくりをさらに進めるための行政改革に取り組みます。今後とも皆様からの一層のご指導、ご理解を賜りますよう心からお願い申し上げます。



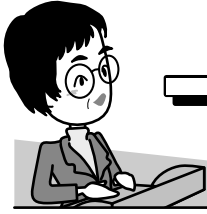
◆会派

無所属の議員4人(皆川りうこ・甲斐よしと氏・木村徳氏・星文明氏)で「環境市民会議」を結成しました。少子高齢社会への対応・環境問題・防災、バリアフリーなどを基本とした政策、それらを実現するための「行政改革」に取り組みます。特定の政党や組織に縛られず、しがらみのない立場で政策実現を推進していきます。

◆所属委員会

常任委員会「文教委員会」、文教委員長に就任しました。教育の分権も進められています。学校教育や社会教育に関する事項に取り組みます。また青少年問題協議会委員に委嘱されました。

特別委員会は「ゴミ・リサイクル等特別委員会」です。今や環境問題として自治体レベルだけではなく、地球規模で考えていかなければならない課題です。



一般質問

この6月議会では、行政改革の1つである清掃事業の民間委託化や補助金支出について、今後の環境、福祉政策について一般質問しました。

清掃事業、民間への委託、早期実現を

市では昨年の12月に、15年度の市税収入が約9億円減収する事が予測され通常の予算編成ができないとして、緊急財政対策方針を打ち出しました。その中に清掃事業の民間委託化も示されており、市として早急に実施しなければならない課題となっています。

Q. H14から5年計画で「現場の職員を配置転換」「退職者を補充しない」ことなどで委託化を進めることになっている。すでに計画より一年おけているが？

A. (市長) 全力をあげて取り組んでいて最終局面にきている。遅れている事での責任も痛感している。

Q. 遅れた分市民サービスが先延ばしになるのではないか。説明責任をどう果たすのか

A. (環境部長)* 行政改革の進行管理ということで、市報やホームページなどで公開する

Q. 遅れている事実のみ公表する事が説明責任とはいえない。具体的に「遅れ」によって迷惑をかけている状況を公表しなければならないのではないかと

A. (環境部長) 現在、15台の車で3人乗車し、45人の職員が直接収集している。(燃やせるゴミと資源物の一部)委託すれば人件費などが約4億円から2億に削減されると見込んでいる。

このように市側は財政面からのメリットがでていない事を認めています。現在一人平均年収約800万の年収、民間委託にすると半分になるというものです。削減分は環境施策の充実のために使われる音が望ましいと考えます。

また今後委託化を進めると同時に、その間、単に日常の業務を今の勤務体系のままこなしていけばいいというものではありません。職員は常に「現状維持から、更なる市民サービスの向上を目指す」「民間感覚を持って仕事をすべき」を基本に、従来の仕事の中味の工夫や調整も必要です。そこでカラス対策という点から「駅周辺の早朝収集」やワンルーム暮らし等の住民への「ゴミだしマナーの指導」の実施を提案しました。これに対して「職員組合との協議など検討の時間が必要」との答弁でした。市民側に立ったサービス提供の視点で早急に検討する事を更に求めました。

高齢者の働く環境から

市では毎年約4,000万の補助金をシルバー人材センターに出していますが、用途チェックはもとより、自主的に事業を生み出すような方向への支援も必要と考えます。

今回の質問で、

- ①補助金…自主事業と位置付けているものに補助金要綱がある
- ②委託費用、単価金額が不明確…国分寺の場合1時間単価1,000円の報酬に対して事務費70円加算されている。事務費自体への疑問もあるが、まずは用途を明らかにすべき。

以上の点について理解しているかを尋ねたところ
①②ともに、市ではきちんと把握していないため、まずは調査してもらう事としました。

[計画・実行・評価・改善]の視点で税金の使い方をチェックする!

緑をつくる、教育的効果にも …校庭の芝生化を

年々緑が減少する中、緑地の保全や屋上緑化、壁面緑化など緑を創るための対策も急がれています。そこで、すでに校庭を芝生化する「緑の創出」に取り組んでいる杉並区内の2つの小学校を視察してきました。



全面が芝生化された和泉小学校(杉並区)の校庭



和泉小学校 野崎校長にお話を伺いました。

校長先生からは、子どもたちへの教育効果が高いとのことをお話を伺いました。芝生の上で子どもたちはしゃべったり転がったりと、TVゲーム等仮想の世界ではなく、まさに「仲間とのふれあい」「生きた」運動の場になっているということです。

国分寺市内の小学校でも芝生化の実施により、同様な効果が得られることを期待して提案しました。

今回、小学校の校庭の芝生化を提案したところ、教育部長は「研究課題」にとどまり、環境担当部長 ※ は「環境基本計画の策定委員会に報告する」との答

弁でした。

民間の実験結果では、土のグランドより温度が約10度低いと出ています。芝生化はヒートアイランド現象緩和でも効果が期待されます。是非、教育効果・環境両面から研究、検討をのぞむものです。

※環境部長、環境問題担当部長と、同じ部に2人の部長がいます。

福祉の基本条例は 「地域福祉」の視点で

現在市では、自治基本条例、環境基本条例、まちづくり条例と市の施策の基本となる条例制定に向け取り組まれています。一方、今年度の例規集の中に、これまで施政方針などで掲げられていなかった福祉の基本条例制定が福祉担当の事務として位置付けられていました。

その内容と予定を聞いたところ、児童・障がい者、母子保健計画の見直し後に福祉全体の理念、考え方を明確にした基本条例とのこと。これまでの対象者別の施策の提供だけではなく、地域に暮す一人一人の生活全体を総合的にとらえる「地域福祉」として取り組むことが重要です。精神障がい等新しい課題もあります。庁内でも必要性などしっかり議論しながら進めていくことを求めました。

「住基ネット」本格稼動には参加せず

6月議会に提案された、住基ネットの接続費を含む補正予算や、個人情報保護条例改正案などに関連する3議案が16対8の反対多数で否決されました。再度、臨時議会に同議案が付されたものの同様の結果となり、国分寺市としては8月25日の本格稼動には参加しないことになりました。

市では、昨年8月以来、個人の情報を守るために個人情報保護法の成立を前提条件とし、この間住基ネットへの参加を見合わせていました。しかし、さる5月に法律の成立を受けて当初の予定どおり参加表明をしました。

しかし、法律については、「個人情報の利用について

客観的な立場で調査し、判断できる第三者機関が未整備」「個人情報がどのように使われるか自分で確認する自己コントロール権がない」等安全性についての疑問、また「個人情報を守る立場を表明しているのに、法律が不備なままの参加は矛盾している」と市長の政治姿勢に対する指摘がなされました。個人情報保護法に対しても市長も「完璧とは断言できない」と認めているのです。

このように個人情報漏洩の懸念は避けられない状況の中、接続には賛成できないと判断しました。

(7月10日臨時議会 現在)

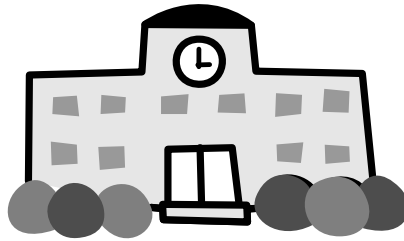
文教委員会では

シックハウス（シックスクール）対策は万全に

— 4小開校を前に —

新築の住宅に入居後、化学物質が原因で吐き気、頭痛、目鼻のどの痛みなどの症状を訴えるシックハウス症候群は住宅における室内汚染の問題として関心が高まっています。被害は都内の高校や区立小学校、他県の学校でも起こり、あまりの症状のつらさから転校したケースもあります。

7月1日改正の建築基準法では、



化学物質を放散する建材や内装材についての使用基準・換気設備の義務付け等、使用制限が加えられました。

委員会では、現在建設中の4小のフローリングに使われる建材、壁材、塗料などの契約について報告がありました。

昨年、調布市で新築の小学校がホ

ルムアルデヒドとトルエンが基準値を上回る、といった箇所が発生し問題になりました。そこで市としても事前に行き届いた対応策をとる必要があることから私は「調布市の例を参考にして、子どもの健康管理の面から教育部だけではなく健康推進課等、他の部署とも情報を共有し連携をとるように」と提案し、「そのような方向で取り組みたい」とのことでした。

後追い行政といわれたいよう、積極的な取り組みが必要です。

活動報告

- 4月 27日(日) 国分寺市議会議員選挙投票日
- 28日(月) 当選証書授与式
- 5月 2日(金) 選挙管理委員会に収支報告(その後も何度か足を運ぶ)
- 7日(水) 会派届出
- 11日(日) 国際協会総会
- 12日(月)・13日(火) 代表者会議(議会人事)
- 14日(水) 市役所幹部との初顔合わせ
- 17日(日) 東恋6丁目バラを楽しむ会
- 18日(日) 不登校・ひきこもりの理解とその対応 講演
- 22日(木) 臨時議会(議会人事 所属委員会)
- 27日(火) 会派説明会
杉並区立八成小学校 校庭の一部芝生視察
- 28日(水) 全員協議会(住基ネットについて)
- 30日(金) 一般質問通告
- 31日(日) 古布展示会
- 6月 3日(月) 杉並区立和泉小学校 校庭の全面芝生化視察
- 5日(水)より27日(金)まで 6月定例議会
- 21日(日) 第二次分権改革の到達点と課題 日本自治学会
- 28日(土) 関東フォーラム 横須賀市 自治体学会
- 7月 議会終了の翌週国分寺駅北、南口にて朝 議会報告実施
- 3日(木) 全国抑制廃止研究会大会 中野サンプラザ
- 10日(木) 臨時議会(住基ネット関連議案)・青少年問題協議会
- 11日(金) “Let's”の会
- 15日(火) シックハウスへの対応 日経BP社

まちの声・こえ・VOICE



犯罪抑制のために…

最近、近所で空き巣に入られたと聞いています。物騒な世の中です。空き巣など犯罪被害の少ない地域では、子どもでも大人でもまちの中で出会った人に必ず「声かけする」「あいさつ」をするそうです。当たり前のことなのですが大事なことです。

(市内在住 Y.Sさん)

“Let's”の会 伝言板

皆さんとともにまちづくりを考えていきたいと思えます。今後とも皆様からのご意見、ご提案などお寄せいただきますようお願いいたします。

連絡先

TEL/FAX 042(324)4442
TEL 042(324)7181
E-mail: riuko@din.or.jp

皆川りうこ